



。進路指導係より

茅野高校進路指導係です。地元のみなさまには、日頃より本校の教育活動につきまして、ご理解ご協力を賜り感謝しております。さて、昨年度の進路状況です。就職は極めて高い内定率（第1希望での内定）に支えられ、地元の企業へ42名（縁故等を含む）の生徒が就職することができました。内訳は、製造業30（地区外1）名・建設電気設備等4名・介護等3名・サービス業3（県外2）名・販売5名・自衛隊1名と60%の生徒が製造業に就いています。進学は26名、内訳は大学3名・短大6名・専門学校17名でした。進学の多くが専門学校でしたが、難関大学である日本大学に1名合格し、1・2年生にとって、とても良い刺激になりました。今年度の進路状況ですが、新型コロナウイルスの影響は確実に求人数に影響することが想像され、さらに、例年通りできていた就職活動ができない状況にあるため、就職はかなり苦戦し長期の戦いになると考えています。進学に関しても、家計状況の急変による影響もあると思います。技能技術の習得や海外への留学を目的とした学校への進学を考えている場合、在学中に十分な学びを得られない可能性も想像されます。慎重に判断することが望まれます。こんな大変な状況だからこそ、安易な選択ではなく、将来何をやりたいかをよく考えて進路決定してもらいたいと思います。就職、進学どちらにしても安易な選択にならないよう進路指導係としては生徒、保護者、担任の先生方と綿密に連携を取り、全力でサポートしてまいりますので、引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

茅野高フォーラム

生徒会副会長 小山 涼菜
今年の2月20日に行われた茅野高フォーラムでは各学年の学習発表を行いました。1年生は学校見学や体験学習を通して進学、就職について学んだ内容を、2年生は平和学習について、3学年は進路決定について発表しました。他学年の一年間の学習を知る良い機会でした。



茅野高同窓会 DoSo カフェ

DoSo カフェ（同窓カフェ）は茅野高校同窓会が、在校生や卒業生の進路や人生の相談に応じる場として設立しました。完全予約制になっており、地域で活躍する先輩が顔の見える距離でサポートします。

新入生歓迎会

生徒会副会長 芳賀 七星

新型コロナウイルスの影響で、今年の新入生歓迎会は縮小して行いました。

リハーサルの時間が十分とれないまま本番を迎えることになってしまい、残念な思いもありましたが、限られた時間の中で出来ることを考えて準備しました。新入生入場の時に使う「花のアーチ」を作ったり、1年生の教室を飾り付けたりと、準備の際は生徒会役員みんなで協力して取り組みました。



1年生の皆さんに部活や生徒会活動に興味を持ってもらい、良い思い出になれば幸いです。

石楠祭に向けて

文化副委員長 小池 杏

今年の石楠祭のテーマは「無我夢中」になりました。意味は、「ある事にすっかり心を奪われて、我を忘れてしまうさま」で、文化祭を無我夢中で楽しんでほしいという意味を込めました。

当日は、野外ステージや模擬店などが並び、とても盛りがあります。今年は、体育祭などもあります。新型コロナウイルスの影響で日程を含め未定の部分も多いですが、負けずにみんなで楽しんで行きましょう！

生徒会長より

生徒会長 田中 琴未

今年度の生徒会活動目標は、「Dandelion～タンポポのように明るく元気な茅野高生～」です。

新型コロナウイルスの影響で、計画していたイベントが延期になったり縮小になったりして、今年度は思うように活動できていません。今後も計画通りにいかないことがあると思いますが、たくさんの人の意見を取り入れるようにし、課題や困難なことがあった時はみんなで話し合っ解決していきたいです。

新たな事に前向きに挑戦していく気持ちを大切にしながら、私たち生徒会に何が出来るかを役員一同考え、より良い学校にするために頑張ります。



台湾交流

生徒会副会長 小山 涼菜

今年の1月20日、私たち生徒会は、姉妹校提携を行っている新興高級中学の生徒さんと交流をしました。互いにダンスを教えあい一緒に踊ったり、書道で平仮名の言葉を書いて日本の文化に触れてもらったりしました。私たちの拙い英語にもかかわらず台湾の生徒さんはとても積極的に話しかけてくれ、充実した交流をすることが出来ました。

